

### 第3学年社会科学学習指導案

日 時 令和4年10月3日(月)

学 級 3年A組(男子17名 女子20名 計37名)

指導者 教諭 田口 雄斗

1 単元名 第3章 私たちの暮らしと民主政治 1節 民主政治と日本の政治

2 単元について

#### (1) 教材観

本単元は、大単元「私たちの暮らしと民主政治」の中単元である。学習指導要領の内容C(2)イを受け、「民主政治の推進と、公正な世論の形成や国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現すること。」をねらいとしている。民主主義社会は、国民の意思決定のもと参加することで成り立っているため、一人一人が政治について考え、積極的に社会参画していくことが必要である。そのため、選挙権をはじめとする政治に参加する権利を行使する良識ある主権者として、主体的に政治に参加する重要性について理解を深めることが求められる。

また本教材においては、歴史的分野での普通選挙の実現などの他の分野・単元も関連させ、主権者としての自覚を持たせる必要がある。そして公民的分野において、個人の尊重と法の支配、民主主義など、法に基づく民主政治の基本となる考え方に関する理解を基に、民主政治の推進と、公正な世論形成や選挙など国民の政治参加との関連について理解を深める学習である。また、民主政治とそれを支える国民という観点から基本的事項についても学習する。

したがって、政治に関する様々な事象や課題を捉え、合意形成や社会参画を視野に入れながら、政治に関する課題の解決に向けて自分なりに考えを持つための教材であるといえる。

#### (2) 生徒観

男子17名、女子20名の計37名の学習集団である。社会科の学習に関する関心が高く、授業には意欲的に取り組む集団である。課題を追究するなかで、活発に意見交換し、周りの生徒の意見を取り入れながら、学習内容を理解しようと努力している。

一方で、学習内容の定着には個人差が大きいこと、個人で課題を追究することが困難な生徒もいる。学習内容の定着が不十分な理由は、自分の考えを構築することが困難で、理解を深めることができていないためであると考えられる。また、わからないことがあっても質問する生徒が少なかったり、友達同士で教え合う機会が少なかったりすることも要因の一つに挙げられる。そこで、自分の意見を持ち、根拠を明らかにしたり、理由を説明したりする活動を設け、自分の考えを構築する手立てが必要であると考えられる。

#### (3) 指導観

本単元の指導に当たっては、国や地方公共団体の政治の仕組みについて理解できるようにするとともに、主権者としての政治参加の在り方について多面的・多角的に考察、構想し、表現する場面を設定する。現実の政治に対する関心を高め、身近で具体的な例を取り上げて学習を展開し、将来国政に参加する公民としての意欲と実践的な態度を育成していきたい。

単元の導入にあたっては、民主主義の意義や民主主義における意見の決定方法を理解させる。また、国会を中心とする我が国の政治の仕組みのあらましや議会制民主主義の意義、

多数決の原理とその運用の在り方について理解を深めることができるようにする。

展開にあたっては、関連する資料から概観して必要な情報を取り出し、それを基に自分の考えを深める活動を個人や小グループと形態を分けて行うとともに、ICTを活用し、社会的な見方・考え方を働かせたり、自分の考えに自信を持たせたり考えを広げさせたりする時間を確保するよう努めたい。

以上のような活動を通して、主体的・対話的な学習活動を繰り返すことで、単元の学習理解を深めさせる。

### 3 単元の目標

- (1) 国会を中心とする我が国の民主政治の仕組みのあらましや、選挙が果たす役割を理解することができる。 「知識及び技能」
- (2) 選挙の意義と仕組みについて理解し、選挙が果たす役割や民主的な選挙権の行使について考えることができる。 「思考力、判断力、表現力等」
- (3) 民主主義という考え方の持つ意義や特徴を理解し、身近な暮らしの中で果たしている役割に気づき、主体的に関わろうとする。 「学びに向かう力、人間性等」

### 4 単元の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・議会制民主主義の意義や多数決の原理とその運用の在り方、国会を中心とする我が国の民主政治のしくみのあらましや政党の役割について理解している。	・対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、民主政治の推進と、公正な世論の形成や選挙など国民の政治参加との関連について多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	・民主政治と政治参加について、現代社会に見られる課題の解決を視野に、主体的に社会に関わろうとしている。

### 5 単元の指導計画（全6時間） 本時3時間目

時	学習項目	ねらい	評価方法
1	民主政治って何だろう	・民主主義の意義とともに、議会制民主主義（代議制）の仕組みについて理解する。	【態度】 Teams（課題回収機能）
2	国民の代表を選ぶ	・日本の選挙制度の特徴について理解する。	【知・技】 Teams（課題回収機能）
3 (本時)	18歳選挙権と私たち①	・投票率の低下や一票の価値の格差など、選挙をめぐる様々な課題について考える。	【思・判・表】 ロイロノートへの記述 Teams（課題回収機能） 発言内容
4	18歳選挙権と私たち②	・自分たちで考えた選挙をめぐる様々な課題を基に、選挙の在り方について理解を深める。	【思・判・表】 ロイロノートへの記述 Teams（課題回収機能） 発言内容

5	願いをかなえる政 党政治	・政党がもつ意義や、政党の働きにつ いて理解する。	【知・技】 ロイロノートへの記述
6	マスメディアと政 治	・新聞記事などの具体例を通して、マ スメディアが国民に果たす役割につ いて理解する。	【知・技】【態度】 ロイロノートへの記述
全			【態度】 ロイロノートへの記述 振り返りシート

## 6 ICT活用事項とそのねらい

	活用事項	ねらい
導入	パワーポイント eライブラリ	資料提示 授業への意欲喚起 理解度の把握（生徒・教師）
展開	ロイロノート Teams	資料提示 思考の共有
終末	Teams ロイロノート	振り返り

## 7 本時の指導

### (1) 本時の目標

投票率の低下や一票の価値の格差など、選挙をめぐる様々な課題とその対応について考えたことをまとめる。

### (2) 本時の評価規準

	B おおむね満足できる	C 努力を要する生徒への手立て
思考・判断・表現	・投票率の低下など、選挙をめぐる様々な課題について、身近な事例の中から考え、解決策をまとめている。	・ロイロノートに記述した他の生徒の考えを参考に、選挙の課題について考え、解決策をまとめさせる。

### (3) 本時の展開

	学習活動・内容	ICT活用のねらい	指導上の留意点
導入 5分	(1) 課題設定 ・パワーポイントで資料提示（近現代の投票の様子やグラフ、選挙の投票率） ・前時の既習事項の確認 ・選挙の課題について学ぶことを確認し、課題意識をもつ。	授業への意欲喚起  課題の把握	既習事項の確認を行い、基礎・基本の定着を意識させる。
	学習課題 選挙にはどのような課題があり、どのように解決していけばよいのか。		

展開  
40  
分

- (2) 予想 5分
- ・パワーポイントで資料提示（投票率などのグラフ）
  - ・近くの人と相談し、選挙にはどのような課題があるかという予想を立てる。

【予想される生徒の考え】

- ・投票率の低下
- ・当選者の票に差がある

(3) 課題の解決

- ・選挙の課題について、概要をまとめる。

(10分)

- ・選挙の課題について、なぜ問題になっているのかという原因や背景を個人で考え、シンキングツール（くま手チャートなど）を使って自分の考えをまとめ、その後グループ内で共有する。(10分)

【予想される生徒の考え】

- ・投票率の低下→民主主義の考え方から主権である国民の考えを反映させるための選挙の機能が果たせない。
- ・一票の格差→当選者の票に差があると、有権者の考えが政治に多く反映される時とそうでない時が出てしまう。

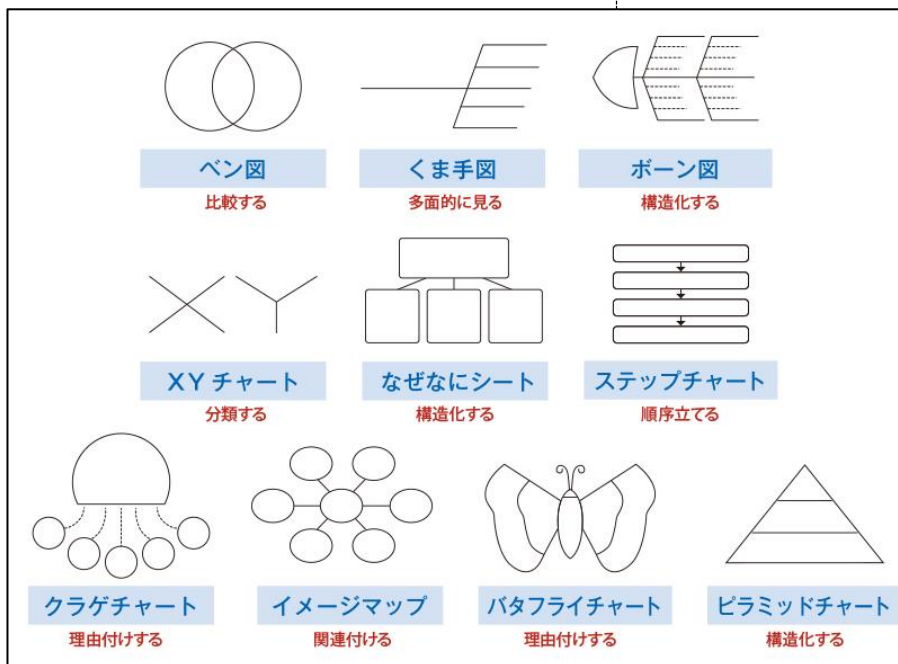
学習の見通しを持つ。

ロイロノートのいくつかのシンキングツールの中から1つ選んで、自分の考えを整理する。

資料を参考に、予想を立てさせる。

なぜ課題になっているのかをロイロノートのいくつかのシンキングツール（くま手チャートなど）の中から自分の考えをまとめやすいものを選び、整理させる。困難な生徒には、読み取るための視点やヒントを与える。

どのツールを使うか迷っている生徒にはどうすればまとめやすいかなどの声掛けやアドバイスを行う。



	<p>・選挙の課題についての解決策の具体例を教科書から探す。(5分)</p> <p>その後、それを基にグループで重要だと思う方の選挙の課題について、解決策を考え、シンキングツール(ピラミッドチャートなど)にまとめる。(10分)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【予想される生徒の考え】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・若者に関心を持ってもらうために政治に関する授業を行う。</li> <li>・投票に行く手間をなるべく省く。</li> <li>・投票しない人に罰金を科す。</li> <li>・投票に行くことで有権者が利益を得られるような工夫をする。</li> <li>・合区による格差の是正</li> <li>・議員数の見直し</li> </ul> </div> <p>・学習課題に対するまとめをロイロノートのカードに書き、提出する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p><b>【まとめ】(例)</b></p> <p>・日本では、投票率の低下や一票の格差が選挙の課題となっている。解決策として、期日前投票制度を積極的に活用することや海外で行われている義務投票制度を取り入れていく必要がある。</p> </div>	<p>グループで選んだロイロノートのシンキングツール(ピラミッドチャートなど)に解決策を整理し、提出箱に提出させ、全員で意見を共有する。</p> <p>ロイロノートのカードに学習したことをまとめる。</p>	<p>ロイロノートのカードに学習課題に対するまとめを書かせる。</p>
<p>終末 5分</p>	<p>(4) 振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Teams を用いて振り返りを行う(振り返りシート)</li> </ul>		<p>振り返りで次時につなげる。</p>

#### (4) 板書計画

18歳選挙権と私たち

学習課題 選挙にはどのような課題があり、  
どのように解決していけばよいのか。

○選挙の課題

- ①投票率の低下、若い世代の投票率が低い。
- ②一票の格差、議員一人当たりの有権者におよそ2倍の差

Qなぜ？

○投票率を上げるための工夫

- ・期日前投票
- ・世界には、投票を義務付けている国や罰則を設けている国も

○合区による格差の是正

ホワイトボードにプロジェクター  
で資料提示